



ニッポン・ニュー・マーケットー「ヘラクレス」

平成 18 年 11 月 6 日

各 位

東京都中央区日本橋室町三丁目 2 番 15 号  
日本橋室町センタービル 11 階  
マルマン株式会社 (コード番号: 7834)  
代表取締役社長 大隅 宏昭  
問合せ先 管理本部  
経営管理部長 金子 嘉徳  
電話番号 03-3272-9402

平成 18 年 9 月期通期業績見込(連結・個別)及び

平成 18 年 9 月期期末配当予想の修正(増額)に関するお知らせ

平成 18 年 9 月期通期(平成 17 年 10 月 1 日～平成 18 年 9 月 30 日)の連結及び個別業績予想について、下記の通りお知らせいたします。

また、平成 18 年 11 月 6 日開催の取締役会におきまして、平成 18 年 9 月期の普通配当の増額について平成 18 年 12 月開催予定の第 7 回定時株主総会に付議することを決議しましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 平成 18 年 9 月期通期連結業績見込

(単位: 百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回予想(A)	10,000	1,390	790
今回予想(B)	9,443	975	589
増減額(B-A)	△557	△415	△201
増減率	△5.6%	△29.9%	△25.4%

【修正の理由】

個別業績における要因に加え、健康食品事業において平成 17 年 9 月期にヒットした「コエンザイムQ10」関連製品のような大型商品の不在や、業界全体の問題として効能・含有率に対する厳しい評価等が影響し、同事業の売上高は平成 17 年 9 月期の 17 億円から 15 億円へ減少する結果となりました。

その結果、通期連結決算における売上高、経常利益、当期純利益とも、残念ながら計画を下回る見込みであります。

2. 平成 18 年 9 月期通期個別業績見込

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回予想(A)	8,710	1,085	640
今回予想(B)	8,460	726	407
増減額(B-A)	△250	△359	△233
増減率	△2.9%	△33.1%	△36.4%

【修正の理由】

海外ゴルフ事業に付きましては、韓国での販売が大きく伸長ことに加え、中国・米国の市場開拓が順調に立ち上がったことから、同事業の売上高は平成 17 年 9 月期の 14 億円から 20 億円へと堅調に推移しました。

一方、国内ゴルフ事業に付きましては、ゴルフ参加人口に回復の兆しが見られるものの、他社クラブとの競争激化により、同事業の売上高は平成 17 年 9 月期とほぼ同額となる 65 億円と伸び悩みました。更に、クラブの材料費の上昇により売上原価は平成 17 年 9 月期の 45 億円から 52 億円へ増加し、事業拡大に向けた人員増や新モデルの拡販に伴う試打費増加等により販管費は平成 17 年 9 月期の 31 億円から 33 億円へ増加しました。

その結果、通期個別決算における売上高、経常利益、当期純利益とも、残念ながら計画を下回る見込みであります。

3. 平成 18 年 9 月期 期末配当予想の修正

(単位：円)

	中間配当金	期末配当金		年間配当金
		普通配当	記念配当	
前回予想 (平成 17 年 11 月 21 日発表)	—	20.00	—	20.00
今回修正予想	—	35.00	—	35.00
(ご参考)平成 17 年 9 月期実績	—	20.00	15.00	35.00

【配当予想修正の理由】

当社は、必要な内部留保を図りつつ、株主の皆様へ積極的な利益還元を行うことを経営上の重要施策の一つと考えております。

前述した通り、国内ゴルフ市場での競争激化と健康食品事業の伸び悩みを主因に残念ながら平成 18 年 9 月期の通期業績予想を下回る結果となりましたが、このような厳しい経営環境下におきましても当社をご支援頂いている株主様に対し、更なる積極的な利益還元が必要と判断し、期末配当金につきまして当初予想の 20.00 円から平成 17 年 9 月期の年間配当金と同額となる 35.00 円へ修正するものであります。

以上